

散策「ブラントンによる横浜の街づくり」の報告（11月1日実施）

桜木町駅→横浜新市庁舎→馬車道→県立博物館（旧横浜正金銀行）→第二合同庁舎（旧生糸検査所）→赤レンガ倉庫→旧横浜港駅プラットフォーム、旧税関事務所遺構→象の鼻パーク→日本大通り→開港資料館→昼食→神奈川県庁→ブラントン胸像→関内駅解散

朝から雨が降りそうな曇り空でしたが、24名が参加しました。

ガイドさんとは横浜新庁舎3階ロビーで待ち合わせしました。

全面ガラス張りのロビーから眺めるみなとみらい地区の変貌に驚きます。



参加者は2班に分かれて説明を聞きました。

何度も訪れている場所でも、ルートを変えガイドさんの説明を聞き新しい発見もありました。

目印は、生涯学習「西柴」の旗です。

木々も黄色く色づいてきています。



昼食は、大栈橋近くの北欧料理店
「SCANDIA」です。

1963 年創業のお店の二階は、全面に
木彫りのレリーフが飾られ重厚な雰
囲気でした。

コロナ以来、皆さん一緒に賑やかな
会食は久しぶりです。

食事中だけマスクをとり、おしゃべ
りはマスク着用です。



昼食後、満足したところで記念撮影です。

荘厳な建築の神奈川県庁の屋上から横浜 3 塔を眺めるつもりでしたが、横浜開港記念
会館（塔はジャック）は修復中で覆いがされており残念でした。

天気は何とか最後までもってくれました。

参加者全員元気に歩けたことに感謝です。